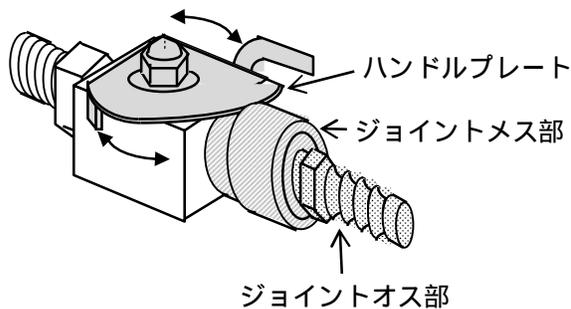


“しくみ”の「安全確認型」 小道具事例

タイトル	コックバルブカプラー	区分	
		No.	

〔図 - 1〕

ハンドル開時



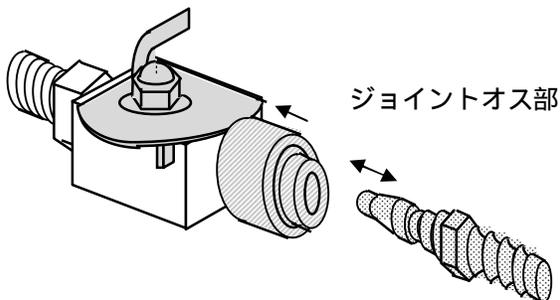
〔作動状況及びその特徴〕

ハンドル開時(図 - 1)

- ・ハンドルプレートに邪魔されてジョイントメス部を動かすことができないので、ジョイントオス部を外すことができない。

〔図 - 2〕

ハンドル閉時

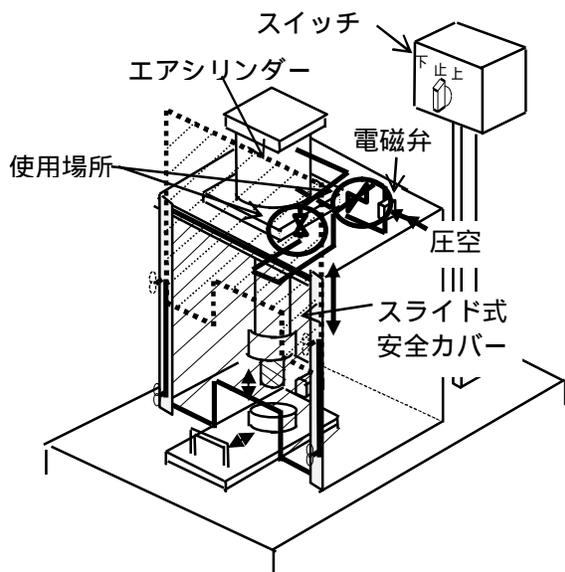


ハンドル閉時(図 - 2)

- ・ジョイントメス部はハンドルプレートに邪魔されず動くので、ジョイントオス部を外すことができる。
- ・ジョイントを外した状態では、ハンドルプレートがメス部のリングに抑えられて回転できなくなるのでコックバルブを開くことができない。

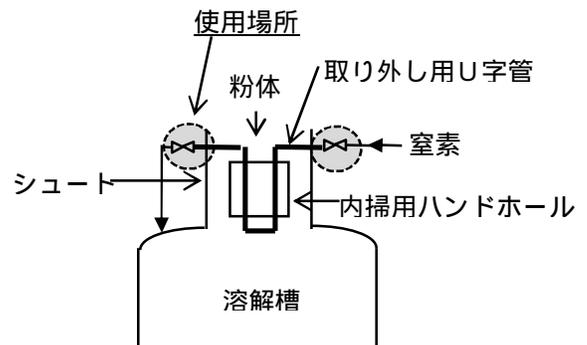
商標名：MEGAFLOW（千代田通商）

〔使用事例 1〕



スライド式安全カバーの開くのを圧空配管が邪魔しているので、バルブを閉め圧空配管を外さないと安全カバーを開くことができない

〔使用事例 2〕



シュートつまりの清掃時、窒息危険のある窒素配管を外さないと内掃用ハンドホールを開くことができない